

## ◆ FoodExpo2011(香港)で栃木県産米をPR

8月11日～13日に香港コンベンション&エキシビションセンターで開催されたFoodExpo2011に栃木県産米を出展し、特別栽培米コシヒカリやなすひかりの展示・試食・紹介や、バイヤーとの商談・情報交換を行った。

FoodExpoは、香港・中国を中心にアジア圏からのバイヤーや消費者の来場が非常に多く、メディアへの露出や話題性も期待できる見本市である。



今回、香港・中国を中心とする消費者に対して、試食やパンフレットの配布などを通じて、栃木県産米の安全性や良食味の認知度向上につなげた。

また、バイヤーとの商談についても栃木県産米の新たな販路の開拓につなげた。



## ◆ 第4回冬春トマトグランプリ表彰式・栃木トマト産地改革研究会を開催

8月2日(火)、県庁内で第4回冬春トマトグランプリ表彰式を開催した。これは、トマトの生産技術並びに栽培意欲の向上さらに高品質で安全、安心なトマトの生産振興を図ることを目的として行われ、今年で4回目となる。最優秀賞並びに農林水産大臣賞にはJA足利の井野口芳弘さん、千恵子さんご夫妻が受賞した。

表彰式後は「収益力UPで成長するトマト産地～高収益トマト経営の実現に向けて～」をテーマに掲げ、栃木トマト産地改革研究会が行われた。研究成果の紹介や産地の現状報告の他、農家経営の視点に立った生産販売目標を設定する7・5プロジェクトが提案された。



〔最優秀賞・農林水産大臣賞受賞の井野口さんご夫妻〕

## ◆ 平成23年産梨（幸水）統一目揃会を開催

8月11日(木)JA会館において、平成23年産梨(幸水)統一目揃会を開催した。収穫時期は平年より4～5日程度遅れ、果実肥大は概ね平年並みに推移している。適熟収穫に努め、後半の収穫遅れに注意し、収穫時カラーチャートを「1.5」・目標糖度を「11.5度以上」・的確な選果選別を心がけ、高品質な梨の出荷に努める等を申し合わせた。

## お知らせ

今回の県産牛肉の出荷停止に関連して、当協会として、とちぎ和牛提供店等に次の情報提供を行いました。

### 1、8月24日付け事務連絡

8月23日(火)に、栃木県主催の「原子力損害賠償に関する産業・観光関係団体説明会」があり、その中で、国・東京電力から福島原発事故にかかる被害の損害賠償についての説明がありました。下記の原子力損害の補償全般に関する相談窓口より、個別相談に応ずるとのことです。

○原子力損害の補償全般に関する相談窓口

東京電力株式会社 福島原子力補償相談室(コールセンター)

TEL 0120-926-404

受付 9:00~21:00

### 2、8月26日付け事務連絡

新聞報道等でご承知かとお存じますが、平成23年8月25日、栃木県の牛の出荷が再開されることになりました。栃木県産牛肉につきましては、県の方針に基づき放射能物質の検査を実施し、安全が確認されたものについて販売することになりました。

なお、販売促進に向けた具体的な取り組みにつきましては別途ご連絡いたしますので、今後とも「とちぎ和牛」の倍旧のご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

## (社)とちぎ農産物マーケティング協会のニューフェイス



〔 事業推進部書記 兼 マーケティング推進員 〕  
田所 慎子(のりこ)

【業務担当】 県産農作物の販路拡大  
農産物に関する情報の受発信

コメント:八百屋で4年間働いておりました。  
地元、栃木の農産物に関わる業務に携われることに  
人一倍喜びとやりがいを感じております。どうぞよろしく  
お願いいたします。

## とちぎ食と農の展示・商談会2012の出展者を募集

平成24年1月19日(木)、宇都宮市のマロニエプラザにおいて、「とちぎ食と農の展示・商談会2012」を開催します。(栃木県、農林中央金庫、JA全農とちぎと共催)

出展者による農畜産物・食品等の展示商談、予約制のバイヤー等との個別商談、予約制の出展者同士の商談を行います。

出展者の募集数は、150社(団体)で、10月21日(金)まで募集します。

★詳しくは協会ホームページ・・・<http://tochigipower.com/nmoxpdf2/>

## 今後の予定

9月8日(木) 輸出米なすひかり収穫式

9月8日(木) スプレーマム研究会役員会

9月9日(金) こんにやく作況調査

9月13日(火)~14日(水) こんにやく立毛共進会

(社)とちぎ農産物マーケティング協会(平成23年9月発送)

TEL 028-626-2150 FAX 028-643-7853

<http://www.tochigipower.com/>